

メキシコが自動車産業の世界拠点に

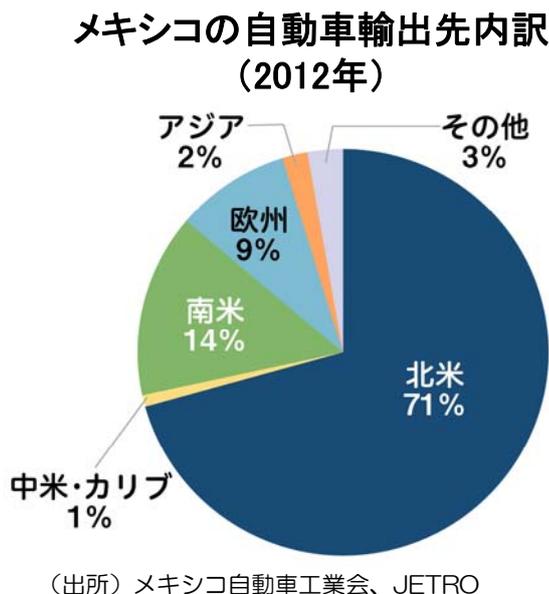
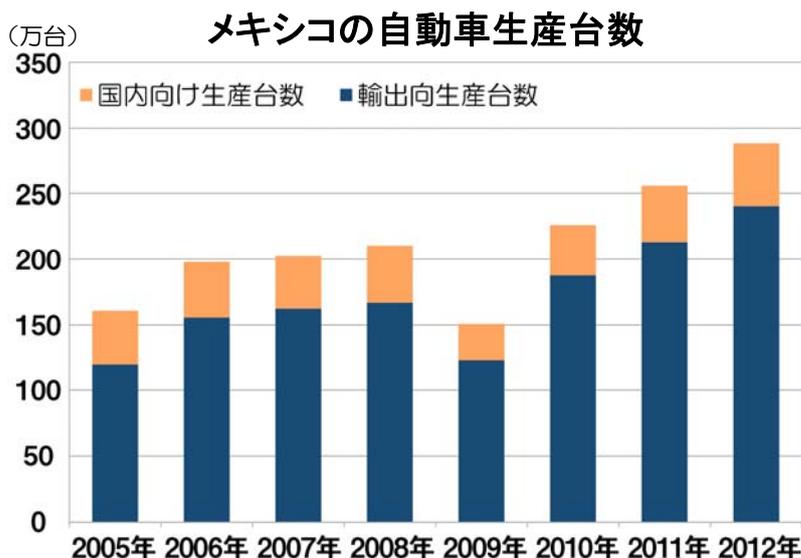
メキシコ自動車工業会の発表によれば、2012年のメキシコにおける自動車生産台数と輸出台数がそろって過去最高を更新しました。生産台数の8割以上は国外へ輸出されており、内7割以上が米国を中心とした北米向けでした。また消費拡大が顕著な中米・カリブ地域への輸出についても、前年比で43.1%も増加しています。

このような地域へのアクセスの良さから、現在多くの自動車メーカーが続々とメキシコへ進出しています。メキシコでのメーカー別の生産台数で首位を走る日産をはじめ、日本の自動車メーカーもメキシコ市場への期待を高めています。

国外向けだけでなくメキシコ国内での販売台数も、金融危機前の水準へ向けて回復基調にあります。メキシコ自動車工業会によると、2010年のメキシコにおける人口千人あたりの自動車保有台数は約275台で、2004年と比較して約40%も増加しました。しかしその一方でメキシコでは、自動車需要の急速な高まりにともない、大気汚染の問題が出てきています。メキシコシティ首都圏ではナンバープレートの数字によって自動車の使用が禁止されている曜日もあるそうです。

このような課題を残しつつも、メキシコの自動車産業は内需の拡大と米国の景気浮上を背景に、今後、さらなる成長が期待されています。

*「成長国」とは、ゴールドマン・サックスが提唱する今後世界経済の成長を牽引するであろう8カ国(ブラジル、ロシア、インド、中国、韓国、トルコ、メキシコ、インドネシア)を指す。



本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、あくまで例示をもって理解を深めていただくためのものであり、当該個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等を推奨あるいは勧誘するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。

<審査番号: 100565.OTHER.MED.OTU> © 2013 Goldman Sachs. All rights reserved.